

## かけがえのない一瞬

先日、最近では見たことのない鮮やかな夕日を目にしました。その時、ふと以前に観た「マジックアワー」の映画を思い出しました。この映画は、手品のショーかなと安易に思っていたのですが、決してそうではなく、文字通り、「魔法」とか「不思議な力」を意味する内容です。

マジックアワーというのは、太陽が地平線の向こうに落ちてから、光が完全になくなるまでのわずかな時間に、色相がソフトで金色に輝いて見えるのです。そのために、「ゴールデンアワー」とも呼ばれるそうです。写真の世界でよく使われるそうですが、カメラを回すと、夕暮れのほんの一瞬に見える幻想的な映像が撮れるというのです。まさに、先日見た夕日はそうなのかな？（違うのかな？）と考えました。

しかし、本当の「マジックアワー」は、そう簡単に見えるものではないようです。人それぞれの人生には、大切な瞬間があり、すべての時間には、その時間の美しさがあるというのです。

私たちの周辺にも「マジックアワー」があると思います。今までできなかったことが突然できた瞬間、気付かなかったことが突然ひらめいた時など様々です。継続し、繰り返し努力した時、ふと一瞬、自らの力で達成した喜び、それが感動の笑顔になって見ることができます。

今回の松島自然の家での宿泊体験活動でも、日常の生活では体験できないことや集団活動を通してながら新たな発見、自分でしか見つけられない新たな感動があります。塾生一人一人に、「マジックアワー」があるのではないのでしょうか。

## 水のころ

高田敏子

水は つかめません  
水は すくうのです  
指をぴったりつけて  
そおっと 大切に――

水は つかめません  
水は つつむのです  
二つの手の中に

自分の思い、自分の都合でできることとできないことがあります。  
自然に逆らわずに自然体で接した時、真実のころが見えるのかも  
しれません。